

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）：理工学部

- ・真理を探究する理学の考え方と、社会の課題解決に資することを志向する工学の考え方をともに理解し、広い教養と柔軟な発想をもって社会の未解決課題に挑戦する姿勢と、そのために必要な専門コースが求める能力を身につけた者に「学士（理工学）」の学位を授与する。
- ・社会が抱える様々な課題を理解する教養と、科学技術を応用してそれらを解決しようとする姿勢とを併せ持ち、技術者や研究者として持続可能な社会システムの構築に貢献するために必要な専門コースが求める能力を身につけた者に「学士（工学）」の学位を授与する。
- ・高度化する情報化社会の動向を適切に把握できる教養と、コンピュータ・サイエンスに関する専門知識を有し、様々な応用分野で情報技術を駆使するために必要な専門コースが求める能力を身につけた者に「学士（情報学）」の学位を授与する。

◇理工学科

【化学コース】

化学コースの教育目的と修得すべき能力に則り、所定の教育課程を修了し、以下の各項目を身につけた学生に「学士（理工学）」の学位を授与する。

（知識・理解）

1. 幅広い教養と理工学分野の基礎学力を身につけている。
2. 化学に関する基礎知識とそれに基づく物質化学から生命化学までの専門知識を有し、それらを応用できる。

（思考・判断）

3. 社会における諸問題を分析し、その解決法を論理的に提案できる。
4. 化学に関する専門知識に基づいて、直面する課題に対する解決法を思考することができる。

（技能・表現）

5. 化学技術者として必要な基本的実験技能と情報処理能力を有する。
6. 実験や調査結果を論理的に表現する文章作成能力を有し、国際的に通用するプレゼンテーション能力を身につけている。

（関心・意欲・態度）

7. 社会における課題、化学に関する研究動向に関心を持っている。
8. 化学に関する知識や技能を活かして、持続可能な社会の構築に貢献する意欲と態度を持っている。

【数理・物理コース】

数理・物理コースの教育目的と修得すべき能力に則り、所定の教育課程を修了し、以下の各項目を身につけた学生に「学士（理工学）」の学位を授与する。

（知識・理解）

1. 教養教育、数学、物理、化学の各分野の幅広い基礎知識、基礎学力を有している。

2. 数理科学および物理学に関する幅広い専門知識を有している。

(思考・判断)

3. 数理科学および物理学の観点から諸問題を分析し、問題解決のための論理的な判断や提案ができる。

(技能・表現)

4. 教育者、研究者あるいは技術者として必要な基本的な実験や演習、計算、情報処理の技能を有するとともに、自らの考えを論理的に説明できる。

5. 科学英語の読解力と文章力を有するとともに、英語により自らの成果をプレゼンテーションすることができる。

(関心・意欲・態度)

6. 科学技術の創成や人の暮らしや産業の発展を担う新現象の解明、研究手法の開発、および、数理科学、物理学に大いなる意欲を有している。

7. 社会における科学技術の役割を理解し、高い倫理性を持って、獲得した知識や技術を地域や国際社会の様々な問題解決に積極的に生かそうとすることができる。

【材料科学コース】

材料科学コースの教育目的と修得すべき能力に則り、所定の教育課程を修了し、以下の各項目を身につけた学生に「学士（理工学）」の学位を授与する。

(知識・理解)

1. 教養教育および理工学分野の幅広い基礎知識、基礎学力を有している。

2. 材料科学および材料工学に関する幅広い専門知識を有している。

(思考・判断)

3. 材料科学および材料工学の観点から諸問題を探索・分析し、問題解決のための論理的な判断や提案ができる。

(技能・表現)

4. 技術者、研究者あるいは教育者として必要な基本的な実験やデータサイエンスの技能を有するとともに、自らの考えを論理的に説明できる。

5. 技術者あるいは研究者として必要な科学技術英語の基礎知識と技能を有している。

(関心・意欲・態度)

6. 科学技術の創成、人の暮らしや産業の発展を担う素材・材料開発や評価技術開発に大いなる意欲を有している。

7. 社会における材料科学および材料工学の役割を理解し、高い倫理性を持って、修得した知識や技術を持続的な社会発展に積極的に生かそうとすることができる。

【知能情報コース】

知能情報コースの教育目的と修得すべき能力に則り、所定の教育課程を修了し、以下の各項目を身につけた学生に「学士（情報学）」の学位を授与する。

(知識・理解)

1. 幅広い教養と知能情報学に関する基礎的な専門知識を身につけている。
(思考・判断)
2. 問題の本質を理解し、基礎的な課題に対して解決法を考える能力、および問題解決のための具体的な計画立案・遂行能力を身につけている。
3. 専門分野等の知識を活用してデータを分析することができ、論理的な評価や考察を行える能力を身につけている。
(技能・表現)
4. 知能情報システムを開発するために必要な基礎的能力を幅広く身につけている。
5. 自らの思考・判断のプロセスや結果を論理的に表現する文章能力と、協創的課題解決のために他人に説明するコミュニケーション能力を身につけている。
6. 知能情報学及びその関連分野に関する基礎的な英語能力を身につけている。
(関心・意欲・態度)
7. 自然科学、地域課題、及び知能情報学等の動向や進展に関心を持ち、主体的に学ぶための基礎的な能力を身につけている。
8. 社会における知能情報システムの役割を理解し、技術者として社会に貢献する基礎的な能力を身につけている。

【クリエイティブ情報コース】

クリエイティブ情報コースの教育目的と修得すべき能力に則り、所定の教育課程を修了し、以下の各項目を身につけた学生に「学士（情報学）」の学位を授与する。

- (知識・理解)
1. 幅広い教養と情報の創造分野に関する基礎的な専門知識を身につけている。
(思考・判断)
2. 問題の本質を理解し、基礎的な課題に対して解決法を考える能力、および問題解決のための具体的な計画立案・遂行能力を身につけている。
3. 専門分野等の知識を活用してデータを分析することができ、論理的な評価や考察を行える能力を身につけている。
(技能・表現)
4. 情報の創造技術を開発するために必要な基礎的能力を幅広く身につけている。
5. 自らの思考・判断のプロセスや結果を論理的に表現する文章能力と、協創的課題解決のために他人に説明するコミュニケーション能力を身につけている。
6. 情報の創造及びその関連分野に関する基礎的な英語能力を身につけている。
(関心・意欲・態度)
7. 自然科学、地域課題、及び情報の創造等の動向や進展に関心を持ち、主体的に学ぶための基礎的な能力を身につけている。
8. 社会における情報の創造の役割を理解し、技術者として社会に貢献する基礎的な能力を身につけている。

【電気電子・情報通信コース】

電気電子・情報通信コースの教育目的と修得すべき能力に則り、所定の教育課程を修了し、以下の各項目を身につけた学生に「学士（工学）」の学位を授与する。

（知識・理解）

1. 幅広い教養を備え、電気電子・情報通信工学に関する基本的な原理、法則、理論を理解している。

（思考・判断）

2. 専門知識を実際の課題に結びつけて柔軟な思考ができ、創造的に応用することができる。

（技能・表現）

3. 電気電子・情報通信に関する機器の動作原理を理解し、活用することができる。

4. 他人と議論や協力ができる論理的なコミュニケーション能力・語学力を身につけている。

（関心・意欲・態度）

5. 科学技術の進展に高い関心を持ち、継続的・主体的に学修することができる。

6. 社会における役割を理解し、環境や安全に対する倫理観を身につけている。

【機械知能航空コース】

機械知能航空コースの教育目的と修得すべき能力に則り、所定の教育課程を修了し、以下の各項目を身につけた学生に「学士（工学）」の学位を授与する。

（知識・理解）

1. 豊かな教養を身につけ、理工学に関する幅広い基礎知識と、機械工学に関する基礎的な専門知識を身につけている。

（思考・判断）

2. 豊かな教養と専門分野等の知識に基づいて論理的に思考し、問題解決のための方策を提案できる。

（技能・表現）

3. 機械工学分野の機器及び情報関連機器を活用し、機械の知能化等によって所望の機能を実現するための基礎的な能力を身につけている。

4. 日本語と英語による論理的な表現力とコミュニケーション能力の基礎を身につけている。

（関心・意欲・態度）

5. 機械工学関連分野の進展に関心を持ち、専門的知識を活用しながら主体的に学習することができる。

6. 機械工学に関する知識や技能を生かして、持続可能な社会に貢献する意欲と態度を持っている。

【社会基盤・環境工学コース】

社会基盤・環境工学コースの教育目的と修得すべき能力に則り、所定の教育課程を修了し、以下の各項目を身につけた学生に「学士（工学）」の学位を授与する。

（知識・理解）

1. 数学・自然科学および情報技術に関する知識を修得し、多面的な視点から考えることのできる能力を身につけている。
2. 社会基盤・環境工学の建設、環境、防災の各専門技術に関する知識とその知識を応用する能力を身につけている。
(思考・判断)
3. 問題の本質を理解し、必要な情報を収集・分析して解決法を考える能力、および問題解決のための具体的なデザイン・計画を立て、遂行する能力を身につけている(デザイン能力)。
4. 自ら課題を発見・解決する能力および主体的・持続的に学修を行う能力を身につけている(課題発見能力、継続学修能力)。
(技能・表現)
5. 十分な語学力、および自国の文化・社会を学ぶとともに世界の多様な価値観を理解し、国際的に通用するコミュニケーション能力を身につけている。
6. 自分の意見や実験研究の内容・成果を論理的・客観的に表現する文章作成能力とプレゼンテーション能力を身につけている。
7. 他者と協力してチームで仕事をすることができる能力を身につけている(チームワーク力)。
(関心・意欲・態度)
8. 地球環境・地域環境を理解する能力および持続可能な循環型社会構築のための技術を考える能力を身につけている。
9. 科学技術が社会や自然におよぼす影響を理解して、技術者としての社会的使命・責任を認識する能力を身につけている(倫理)。